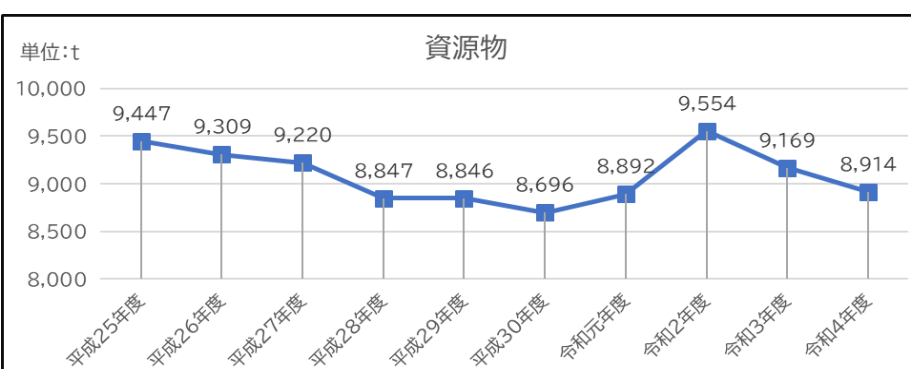
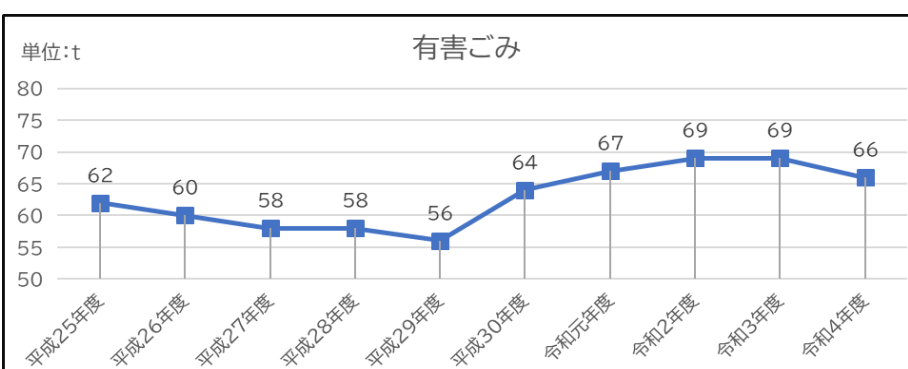
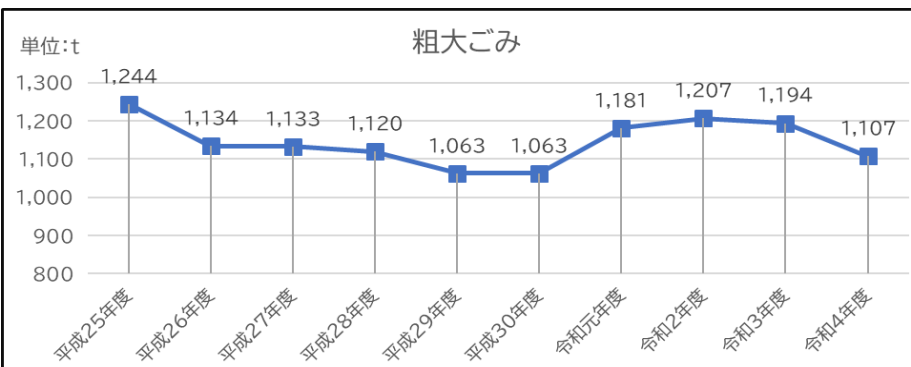
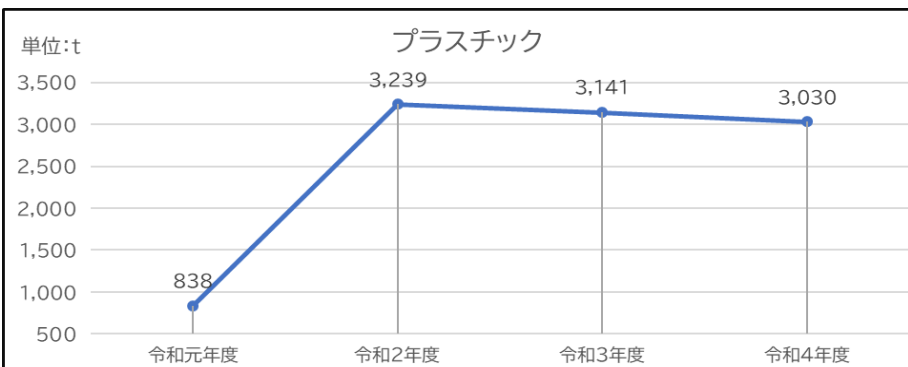
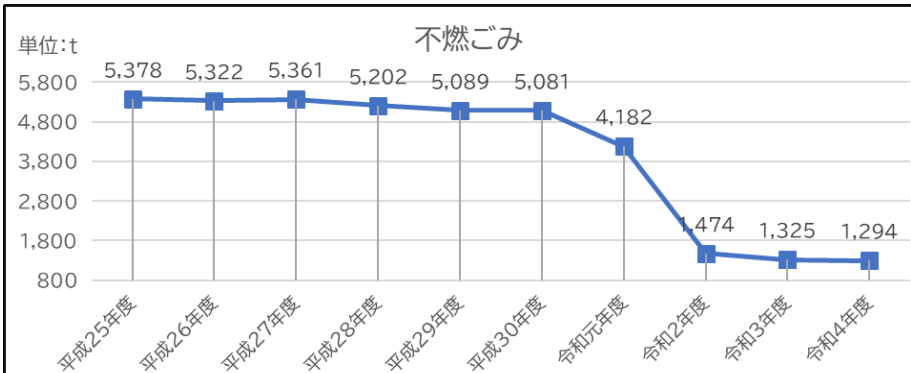
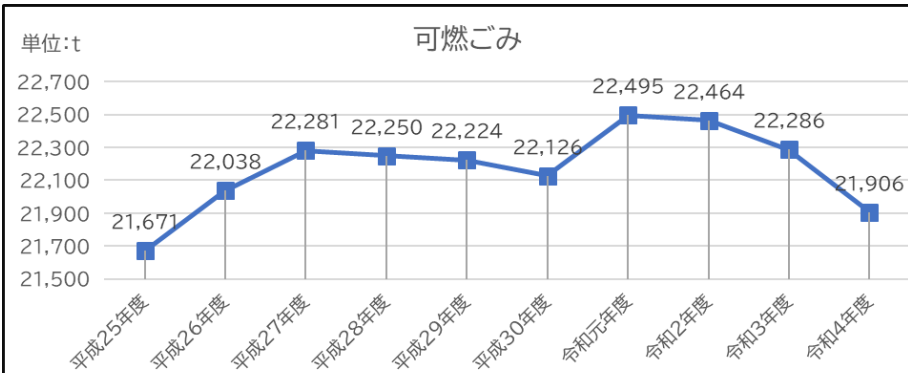
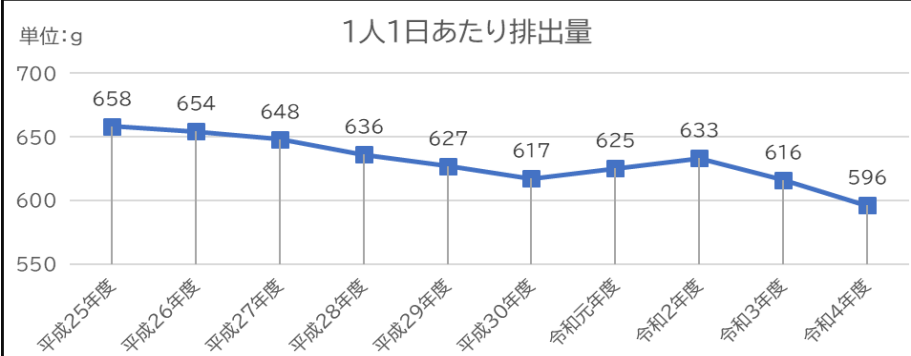
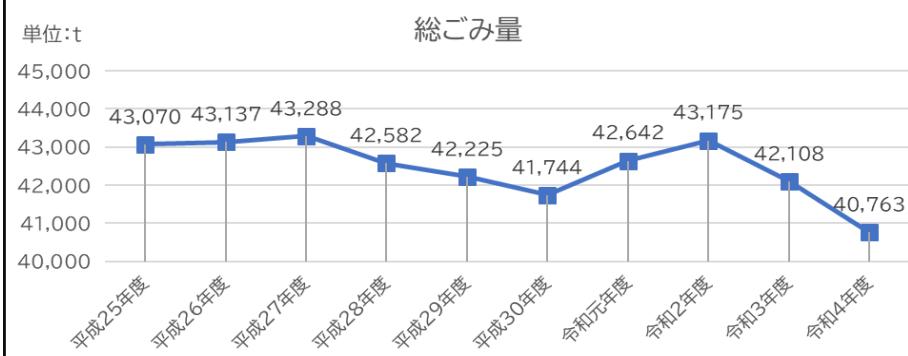


ごみ量の10年推移 (H25～R4)

資料4



【可燃ごみ】

- ◆日野市内の人口増傾向に関わらず、概ね一定
- ◆ただし、令和元年度及び2年度は、コロナ禍の巣ごもり需要に伴い一時的に増加

【不燃ごみ】

- ◆令和2年1月(令和元年度)からのプラスチック収集開始により、令和2年度以降は大幅な減へ

【資源物】

- ◆令和2年度は、コロナ禍により一時的に増加

【総ごみ量】

- ◆人口の増加傾向が続く中、令和3年度に総ごみ量は減少に転じ、令和4年度も引き続き減少へ (R1:186,285人、R2:186,992人、R3:187,293人、R4:187,391人)

【1人1日あたり排出量】

- ◆コロナ禍の影響で令和元年度・2年度には一時的に増加となったが、令和3年度に再び減少に転じる。